



Daiwa House
Group

2020年3月16日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井 敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

**■災害発生時における市民生活を支援
掛川市最大のマルチテナント型物流施設
「DPL 掛川」着工**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、静岡県掛川市（市長：松井三郎）の「南西郷工業団地」において、市内最大となるマルチテナント型物流施設^{※1}「DPL 掛川」を2020年4月10日より着工します。



【「DPL 掛川」外観イメージ】

当社は静岡県内で、「DPL 新富士」などのマルチテナント型物流施設や BTS 型物流施設^{※2}など9棟、総延床面積約36万㎡^{※3}となる物流施設の開発を手掛けています。

今回開発する「DPL 掛川」は、東名高速道路「掛川インターチェンジ」から約3kmと近接し、関東・中部エリアだけではなく、関西・北陸エリアへもアクセスしやすい場所に位置しています。

また、当社と掛川市は、地震等の災害発生時に「DPL 掛川」を支援物資の一時保管や集積場所として活用していただくため、「かけがわ防災パートナーシップ協定書」を本日（2020年3月16日）締結しました。

当社は、今後もお客さまに対して BTS 型・マルチテナント型の物流施設を積極的に提案するとともに、安全・安心な地域づくりを目指し、防災に対する啓発活動への貢献に取り組んでまいります。

※1. テナント企業様が複数入居可能な物流施設のこと。

※2. 特定のお客さま専用の物流施設のこと。

※3. 2020年1月31日現在。施工中の物件含む。

●ポイント

1. 掛川市最大のマルチテナント型物流施設
2. 「かけがわ防災パートナーシップ協定書」締結

1. 掛川市最大のマルチテナント型物流施設

【規模】

「DPL 掛川」は、地上 2 階建て、敷地面積 44,253.90 m²、延床面積 38,615.08 m²となる、掛川市最大のマルチテナント型物流施設です。

複数のテナント企業様の入居を想定したマルチテナント型物流施設として、昨今の物流業界における市場環境の変化に伴った幅広い物流ニーズに応えることができます。

当施設は、最大 4 テナントの入居が可能で、1 区画 7,190.79 m²からご入居いただけます。また、各区画に事務所を設置することもできるなど、テナント企業様の様々なニーズに対応することが可能です。

【立地】

当施設は、東名高速道路「掛川インターチェンジ」から約 3km、JR「掛川駅」から約 3km に位置する「南西郷工業団地」内にあり、関東・中部エリアだけではなく、関西・北陸エリアへもアクセスしやすい場所に位置しています。

また、「富士山静岡空港」から約 25km（車で約 35 分）と陸路輸送だけではなく、空路輸送においても便利な場所に位置しています。

あわせて、JR「掛川駅」にも近接しているため、「掛川駅」周辺の住宅街からも通勤に便利な場所に位置し、職住近接の就労環境が整っています。



【「DPL 掛川」位置図】

2. 「かけがわ防災パートナーシップ協定書」締結

掛川市は、今後予想される南海トラフをはじめとする巨大地震や津波、局地的な豪雨や台風による洪水、土砂崩れ等の様々な災害への備えとして、他の行政機関や事業者などと災害応援協定や物資供給協定、防災パートナーシップ協定など、これまでに 173 種類^{※4}の災害協定を締結されてきました。

そのような中、当社と掛川市は、地震等の災害発生時に支援物資の一時保管や集積場所として「DPL 掛川」を活用していただくために、「かけがわ防災パートナーシップ協定書」を本日（2020 年 3 月 16 日）締結しました。

※4. 2020 年 2 月 29 日現在。

【内容】

- ・ 支援物資の一時保管、集積場所としての提供
- ・ 集積場所の運営支援（物資の受け入れ、仕分け、保管、在庫管理、出庫等）
- ・ ヘリポート・駐車場施設としての提供 等

■建物概要

名称	: 「DPL 掛川」
所在地	: 静岡県掛川市南西郷 1315-1 他
交通	: 東名自動車道「掛川インターチェンジ」から約 3km
建築面積	: 19,350.19 m ² (5,853.43 坪)
敷地面積	: 44,253.90 m ² (13,386.8 坪)
延床面積	: 38,615.08 m ² (11,681.06 坪)
賃貸面積	: 34,209.69 m ² (10,348.43 坪) 最大 4 テナント、1 区画 7,190.79 m ² (2,175.21 坪) から 1 階の賃貸面積: 18,364.85 m ² (5,555.37 坪) 2 階の賃貸面積: 15,844.84 m ² (4,793.06 坪)
構造・規模	: 鉄骨造、耐震構造 地上 2 階建て 高さ: 16.85m、幅: 20.75m、奥行き: 97.7m
建物用途	: マルチテナント型物流施設
事業主	: 大和ハウス工業株式会社
設計・施工	: 大日本土木株式会社
着工	: 2020 年 4 月 10 日
竣工	: 2021 年 3 月 (予定)
入居	: 2021 年 4 月 (予定)
総投資額	: 約 65 億円
お客さまお問い合わせ先	: 大和ハウス工業株式会社 浜松支店建築営業所 TEL: 053-474-5617

●当社の物流施設事業

当社の建築事業は、1955 年の創業以来、工業化建築のパイオニアとして製造施設、医療・介護施設、オフィスなどさまざまな事業用建築を手がけるとともに、これまで物流施設については累計 3,000 棟以上を建築してきました。

2002 年以降は、物流施設の設計・施工にとどまらず、物流最適地の提案から維持管理に至るまで、お客さまの事業スキームにあわせた専用の物流施設をコーディネートする当社独自の物流プロジェクト「D プロジェクト」を開始。不動産や金融など各分野のパートナーを組み合わせ、自社保有・ノンアセット・不動産流動化など物流不動産ソリューションを展開しています。

これまで「D プロジェクト」では、特定企業向けの物流倉庫であるオーダーメイド型の BTS 型物流施設に加え、立地条件の良い場所に複数のテナントが入居可能で短期的な物流ニーズにも迅速に対応できるマルチテナント型を展開し、全国で 246 棟・総延床面積約 800 万 m²の物流施設の開発を手掛けています。^{※5}

※5. 2020 年 1 月 31 日現在。施工中含む。

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	東京広報グループ	03-5214-2112
	広報グループ	06-6342-1381